



令和 6 年 3 月 6 日

午前・午後 10 時 2 / 分 受領

No. 1

議長	事務局長	係
		

令和 6 年 3 月 6 日

愛南町議会議長 佐々木 史仁 殿

愛南町議会議員 金繁 典子

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問の要旨	答弁を求める者
<p>1. 清水町長のこれまでに掲げた選挙公約～1 期目の公約（「清水まさふみの公約＝マニフェスト」）である「一、庁舎は今あるもので十分 一、税金のムダ使いはしません 一、愛南の豊かな町・人を創造します 一、住民の皆さんの声に耳を傾けます」、及び 4 期目の「災害に強いまちづくり」「町民の声を聴く」など～について、進捗状況と評価、残りの任期にどのように臨むかを問う</p> <p>2007 年に公職選挙法が改正され、地方首長選でもマニフェスト（政権公約）配布が可能となりました。これにより具体的な政策を競い合う選挙体制が地方でも進みました。法改正から 17 年が経過し、全国各地の首長選挙においては各候補者が具体的な政権公約を示し、当選後もその政権公約を自治体のウェブに掲載して、具体的に進捗状況を公表し、外部の専門家による数値化した評価も公表するようになってきています。</p> <p>清水町長も 2008 年 10 月の愛南町長選挙で、「清水まさふみの公約＝マニフェスト」を配布し、当選されましたが、町長の町政 15 年間では、政権公約やその進捗状況等について公表されていませんので伺います。</p>	町長

<p>2. サンパール跡地の活用について～観光関係者や町民に情報を公開し、意見などを聴くべきではなかったか、意思決定の過程等及び今後について問う</p>	町長
<p>サンパール跡地は、町外の宿泊業者と売却交渉を進めていると聞きます。愛南町は宿泊施設が不足していると言われており、ホテルが建設されることで一定の経済効果を期待することができる一方、既存の宿泊業者と競合する業者が進出してきた場合には、町内の業者が厳しい価格競争や廃業に追い込まれる危険があり、慎重な計画作成が必要とされますが、そのような形跡が見られないので伺います。</p>	
<p>3. 愛南町の人口が急激に減る一方で、町の公用車は増え続け、10年前に125台だった台数は令和4年には146台（消防関係、及び域内専用車両を除く）にまで増えている～その原因と対策を問う</p>	町長
<p>人口減少が進み、多くの自治体が規模縮小する中、経常経費を減らして限りある財源を住民のためにより有効に活用しようと努力しています。愛南町でも急激に人口が減り、町民の個人所得は県内最下位、その上に物価高騰などで町民の生活は厳しさを増しており、経常経費を抑えて町民のために財源を活かすことが急務ですが、公用車の数が増え続けているため伺います。</p>	
<p>4. 町長選、町議選でも、政策で候補者を選べるように選挙広報の発行を～全国で7割強の自治体が発行できるよ</p>	町長

うにしているが、愛南町では未だにできない理由等を問
う

選挙公報は、有権者が候補者を政策で選び、事後検証
するために必須のものです。昨年 6 月の議会で、選挙公
報を発行するべきではないか質問し、「実務的に検証を行
い、町選挙管理委員会の意見を踏まえ、検討する」との
答弁でしたので再度伺います。